

1 / 9 3学期始業式・校旗継承式

3学期の初日に当たる1月9日（火）に、3学期始業式と校旗継承式を実施しました。肌寒さを感じる体育館でしたが、久しぶりに集まった生徒の皆の雰囲気は温められているように思えました。3学期始業式は、各学年及び生徒会の代表生徒による決意表明から始まり、校長先生のお話が続きました。代表生徒の決意の言葉には、「新しい学期をより良いものにしていきたい」「成長してより良い自分になりたい」「学校全体を向上させられるよう頑張りたい」という強い思いが込められていました。校長先生からは、3学期のキーワードとして「心を込めて」が伝えられました。これには、「本気・本腰・本物へのステップ」を図るために、全ての行動に「心（想い）を込めて」ほしいという願いが込められています。そして、お話の最後には「信じる」という詩が紹介されました。「自分たちの可能性を信じることの大切さ」が表現されたこの詩を、生徒の皆はしっかりと受け止めていたように感じました。

3学期始業式に続いては、校旗継承式を実施しました。3年生の旧生徒会役員から2年生の新生徒会役員へと、校旗とそこに込めた想いや伝統をつないでいく大事な式です。新生徒会役員に渡された任命状、旧生徒会役員に渡された感謝状、どちらも多くの人々のたくさんの期待や感謝が込められたとても意味があるものです。この式を通して、多くの方が新たな決意を抱いたものと信じています。



信じる

誰に何と言われても
できないことがあっても
思うようにいかなくても
すぐに結果が得られなくても
他人より時間がかかってもいい
不可能と思われたことを
やり遂げたとき
一生の宝物となる

夢を信じる
可能性を信じる
自分を信じる

※今回の地震で亡くなられた方々に黙とうを捧げました。



※校歌を歌う際の指揮者と伴奏者も新メンバーとなりました。気持ちも新たに頑張ってください。旧生徒会役員の皆さん、本当にありがとうございました。